

2020年1月20日

株式会社 ROCKY-ICHIMARU

## 「Tire Technology EXPO 2020」 出展のお知らせ

株式会社 ROCKY-ICHIMARU（所在地：福岡県筑後市、代表取締役社長：市丸寛展）は、2月25～27日にドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催される、タイヤ業界向けの世界的な展示会・カンファレンスである「Tire Technology EXPO 2020」に出展します。当社が本展示会に出展するのは、昨年4月に株式会社市丸技研から株式会社 ROCKY-ICHIMARU に社名を変更したあとはじめてです。

当社は、1978年に創業して以降、顧客が抱える課題の解決に、設備改善や製品開発を通じて貢献してきました。今回の展示会では、新たなバルブシリーズ及びパネルユニットなどを出展しますが、今回の出展を通じて、当社および当社の事業内容について、欧州のみならずグローバル市場での認知度向上を図り、顧客エンゲージメントの構築と拡販活動を推進します。

### 【開催概要】

展示会名	Tire Technology EXPO 2020
会期	2月25日（火）～27日（木）
会場	ドイツ・ハノーバー国際見本市会場（19/20/21ホール）
出展場所	ホール：21、ブース番号：9010

### 【展示品紹介】

#### ・アングルシート型2方ピストン弁 SWC シリーズ **NEW**

ガス加硫で長年使用実績があり信頼性が高い2/3方ピストン弁であるTPCシリーズと同じシール構造を持つ、差込溶接タイプのアングルシート型2方ピストン弁です。2020年後半の販売開始を予定しています。

#### ・新型パネルユニット **NEW**

SWCシリーズのアクチュエータ部を用いて、複数のバルブボディ部をブロックで一体構造にした、従来のパネルユニットよりもさらに小型の集積配管システムです。2020年夏頃の販売開始を予定しています。

#### ・パネルユニット RPU（従来品）

弊社独自の接続形式（パネル形）を採用した、バルブとマニホールドが分離できる集積配管システムです。

#### ・ガス循環装置 GCU（従来品）

蒸気とN2ガスを用いた加硫方式における加硫中タイヤ上下温度差を、ブラダ内部のガスを循環し混合させることで極限まで低減させる装置です。



ブースイメージ

Hall 21  
9010



出展場所



会社HP